

札幌聖心女子学院 ポスト SGH 高等学校 1 年オンライン国連研修 (2021 年 2 月) 報告

国連研修第 7 期生 (オンライン国連研修第 1 期生)

2020 年度高 1 国連研修はコロナ禍のため、2021 年 2 月 8 日から 10 日までのオンライン実施となりましたが、国連 NGO 聖心会のネットワーク、国連日本政府代表部、国連広報局、国連開発計画、国連 UNHCR 協会に加えて、在札幌アメリカ領事館のご支援をいただき、多く学び多く考え、振り返りと分かち合いに時間をかけて、実り豊かな研修となりました。事前研修を含めて講師の皆様は次の通りです。

国連 NGO「聖心会」代表シスター Sheila Smith「国連の使命と聖心の教育の使命」

ニューヨーク州クイーンズ郡最高裁判所の判事代行 Touko Serita 判事 (在札幌アメリカ領事館ご手配)

「アメリカを変えた女性たち～アジア系アメリカ人女性に学ぶ～」

「人身取引と移民女性差別に関して」 (在札幌アメリカ領事館ご手配)

国連 政務平和構築局 倉持奈央子政務官 (聖心女子大卒業生)「世界平和に向けた国連の取組み」

元国連 NGO 聖心会勤務・インド聖心元校長 Sr. Rita Pinto「インドの女子教育」

国連広報局 Felipe Queipo 広報担当政務官「国連の人道的な目的について、SDG s の取組について」

日本政府代表部 防衛駐在官細川香宣 (よしのぶ) 参事官「国際平和協力活動について」

元国連 NGO 聖心会代表 Sr. Cecile Meijer「Advocacy (苦しむ人や破壊される環境を支援する運動)」

日本政府代表部総務部 (本校 33 回生) 新目久美子様「コロナ禍のアメリカ、難民・移民の状況」

国連 UNHCR 協会難民支援活動広報担当 天沼耕平様 「難民支援について」

同北海道支部 山下芳香様 「ウガンダでの難民受け入れによる経済効果」

国連開発計画局 岸守一上級顧問「共生に向けて～差別とどう取り組むか、イメージを変える。」

San Diego 大学 SDG s 教育プロジェクトチーム Sr. Lynne Lieux rscj「聖心の教育と SDGs」

北海道大学院地球環境科学研究所 山中康裕教授 (対面講演)

「非日常から日常へ～SDGs—持続可能な世界のためのアクション・プラン構築に向けて～」

世界が抱える問題について、最前線で働く方々からお話を伺うことができ、ここまで勉強する機会を与えられたということに感謝します。そして、私たちがアクションを起こし、これらの問題を解決に導く一助となるよう、「これからどう動くか」を問われていると考え、仲間とともに微力ながら問題に向き合っていきたいと思います。この世界には様々な国籍、人種、宗教、考え方の違う人が住み、全員の意見を一つにまとめることは難しくとも、話し合い、良い方向へ向かって少しずつ、お互いが理解していく道を見つけることができると考え始めました。今、世界で起きていることに目を向けて、情報を把握し、共有して発信していくことから始め、小さなことでも、自分からできることを少しずつ行動することで問題解決に近づけていきたいと思います。この研修を支えて下さった全ての方に感謝します。

ありがとうございました。

また、ニューヨークの聖心の先生方や生徒の皆さんがビデオレターを作って送ってくださり、その温かさに感動し、私たちもビデオレターを作って送りました。URL は以下の通りです。

NY の聖心のビデオレター ↓ (日本語字幕をつけました。)

https://drive.google.com/file/d/1TPPfWDeuP9jtN_7CVyzZlRtDiLBMBhM6/view?usp=sharing

札幌聖心のビデオレター ↓ (英語の字幕をつけました。)

<https://drive.google.com/file/d/1otsfqbX1L-7L0nhKwmgaR4AVgcTBLx-v/view?usp=sharing>

